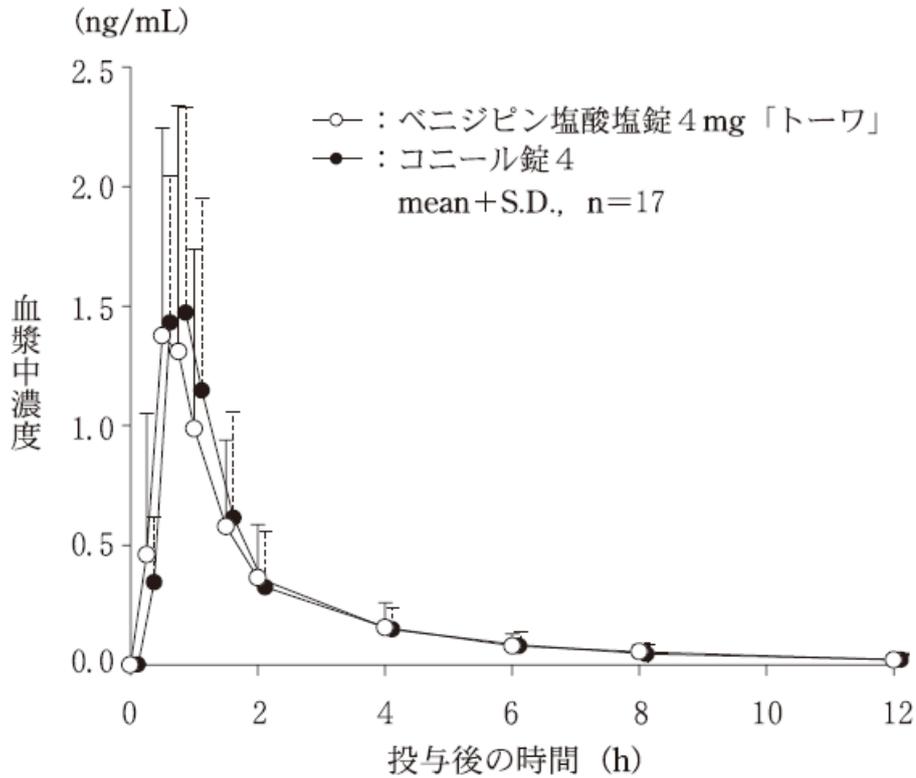


## ベニジピン塩酸塩錠 4mg「トーフ」の生物学的同等性に関する資料

ベニジピン塩酸塩錠 4mg「トーフ」とコニール錠 4 を、クロスオーバー法によりそれぞれ 1 錠（ベニジピン塩酸塩として 4mg）健康成人男子に絶食単回経口投与して血漿中ベニジピン濃度を測定し、得られた薬物動態パラメータ（AUC、 $C_{max}$ ）について 90%信頼区間法にて統計解析を行った結果、 $\log(0.80)\sim\log(1.25)$ の範囲内であり、両剤の生物学的同等性が確認された。<sup>1)</sup>



薬物動態パラメータ

	判定パラメータ		参考パラメータ	
	AUC <sub>0-12</sub> (ng·h/mL)	$C_{max}$ (ng/mL)	$t_{max}$ (h)	$t_{1/2}$ (h)
ベニジピン塩酸塩錠4mg「トーフ」	2.574±1.338	1.898±0.864	0.66±0.29	3.66±0.72
コニール錠4	2.593±1.368	1.756±0.778	0.65±0.18	3.61±1.40

mean±S. D., n=17

血漿中濃度並びに AUC、 $C_{max}$ 等のパラメータは、被験者の選択、体液の採取回数・時間等の試験条件によって異なる可能性がある。

1) 保田 国伸ほか：医学と薬学. 2006 ; 55(3) : 409-415